

Hatoyama

広報はとやま

2017.7.1
no.545



やった～！一番♪



特集 老後の安心に備える ～高齢による不安と、あなたが今できること～

6p 鳩山町職員募集

7p 保育ボランティア養成講座参加者募集

12p 胃がん個別健診を開始します

14p 高額療養費の自己負担額が変わります

17p 伝統とにぎわいの夏祭りに出かけよう

18p 言^ゆってんべー・聞^ゆいてんべー大会発表者募集

20p レポート「小中学校の運動会・体育祭」

22p 子育てフェスティバルの発表者募集

軽度認知障害 チェックシート

※ 出典：浦上克哉著
JAFMATE 社刊「認知症
の新基礎知識」より抜粋

- 電話で受けた言づてを伝え忘れることが増えた。
- 何を取りに来たのか忘れることが増えた(後で思い出す)。
- 生ごみや腐った食品のにおいに気づかなくなった。
- 物を片付けた場所を忘れて探し回ることが増えた。
- 部屋が散らかっていても気にならなくなった。
- 洗濯物をうまくたためなくなった。
- 新しい電化製品などの使い方をなかなか覚えられなくなった。
- 長く続けてきた趣味への関心が薄れてきた。
- いつも見ていたドラマを見る気がしなくなった。
- 家族の記念日を忘れることが増えた。



以下の10項目について、あてはまるものにチェックをし、3つ以上あてはまった方は要注意です。早めに専門医による診断をおすすめします。軽度認知障害(MCI)の段階であれば、投薬等の治療により、認知症を予防することができます。

もっと知ろう！認知症のこと 認知症サポーター養成講座

認知症は加齢とともに発病する疾患で、誰にでも起こる可能性があります。安心して暮らせる地域をつくるためには、より多くの方が、認知症を理解し、そっと手を差し出す「認知症サポーター」となることが必要です。

町では、サポーターの輪を広げるため、「認知症サポーター養成講座」を開催します。大切な人やご自身のため、ぜひご参加ください。

日時：7月27日(木) 午後1時30分から

場所：ニュータウンふくしプラザ

共催：オレンジクラブ(ボランティアグループ)・地域包括支援センター

申込・問合せ：ニュータウンふくしプラザ ☎ 290-5469) または地域包括支援センター (☎ 296-7700)

安心 地域へ ボランティアグループ 「オレンジクラブ」

町の事業や呼びかけをきっかけに設立されたオレンジクラブは、今年で活動5年目になります。月4回、グループホームの訪問を行い、歌や体操、ゲーム、傾聴などを行っているほか、月に1回、勉強会を開催し、各種資料や体験談、施設見学などを通して認知症に関連することを学んでいます。

「まずは自分たちが認知症を知ることから」という思いで日々勉強中の皆さんは、やがては認知症のことを広める立場になりたいと願っています。ぜひ皆さんも一緒に活動しませんか？

問合せ：代表 奈治原 美世子さん ☎ 296-4581

安心 サービス 認知症の専用相談窓口

地域包括支援センターには、認知症専門医が毎月1回来所し、センターの職員といっしょに医療と福祉の側面から助言を行なっています。

認知症のため、ご本人が病院に行きたがらない、家族としてどこに相談していいかわからないなど、個別(訪問・来所)相談を受け付けます。ご家族やご友人のこと、あなた自身の物忘れや少し気になることなど、まずは電話で地域包括支援センター (☎ 296-7700) にご相談ください。

切です。そのためには、町で行う「認知症検診」を受けたり、ご自身で簡単にできるチェックシート(上記参照)を活用したりするなど、積極的に自身の状態をチェックする必要があります。また、認知症は、本人に直接話づらいことから、早期治療につなげにくい病気の一つです。そのため、町では認知症の専門相談窓口を設けています。(認知症初期集中支援チーム) 相談窓口には、ご家族からの相談も多く寄せられています。専門医と地域包括支援センター職員等が親身にアドバイスしますので、ぜひお気軽にご相談ください。

加齢により誰もが発症する可能性のある認知症は、他人事ではありませんが、現在は元気な方も、発症する可能性があります。家族や自身が認知症になったとき、病気に対する理解や知識がないと、誤った対応をしてしまい、状況を悪化させてしまう危険性があります。認知症を理解し、ゆるやかに認知症の人を支える「認知症サポーター」となるなど、将来、誰もが安心して暮らし続けられる地域をみんなで作っていきましょう。

認知症に対する理解や知識をみんなで作る



特集

老後の安心に備える

～高齢による不安と、あなたが今できること～

高齢者の集いの場「はーとんカフェ今宿」にて

不安 1

認知症の重症化

▼ 予防法と発症後の付き合い方を知る

高齢化が著しく進む鳩山町では、高齢となっても安心して暮らし続けられることは、多くの人の願いでもあります。

町内に住む皆さんに、将来、不安に思うことをお伺いしたところ「自分や家族の健康」「親や自分が寝たきりや認知症になった際の介護」「独り身になったときの生活」「金銭的な不安」「自分で運転できなくなった後の移動手段」「詐欺などの被害」などの声がありました。

今月号では、高齢による不安のうち、「認知症の重症化」「地域からの孤立」「交通事故の加害者」にスポットを当て、その不安を解消するために、ご自身や家族、地域でできることを考えます。

厚生労働省によると、平成32年には、我が国の65歳以上の高齢者のうち、認知症の人は約700万人、5人に1人程度になると推計されています。超高齢社会に伴い、今後も認知症の人は増え続けると予想されています。

3大予防策で認知症へのリスクを減らす

認知症の予防には、「社会参加」「バランスのよい食生活」「運動」が良いとされています。特に、脳血管性認知

症の予防には、生活習慣病予防が大切です。日頃から社会参加や運動の場として、ボランティア活動やサークル、体操教室などに積極的に参加して、仲間を作る、現在の食生活を見直すなど、普段からの行動や心がけを変えていきましょう。

早期発見・早期治療で重症化を防ぐ

認知症は、早期発見・早期治療を行うことで、重症化を防ぐことも大

認知症検診

安心 サービス

認知症は、その兆候が現れ始めた段階から適切な対応をすることで、進行を遅らせたり重症化を防ぐことができます。町では、認知症の早期発見・早期治療のために、今年度、満70歳と満75歳の方を対象に認知症検診の受診票をお届けしています。

検診は無料ですので、対象となる方は、ぜひこの機会にご自身の状態をチェックしてみてください。

対象者：今年度、満70歳と満75歳の方
受付期間：7月1日(土)～12月25日(月)
実施場所：個別検診契約医療機関(町内外29機関) ※受診票に一覧表を同封します。
検診内容：「認知症検診チェック票」を用いた、もの忘れスクリーニング検査と行動・心理症状チェックなど
問合せ：地域包括支援センター ☎ 296-7700

ドライバー危険度チェックシート

※出典：浦上克哉著 JAFMATE 社刊「認知症の新基礎知識」より抜粋

以下の10項目について、あてはまるものにチェックをし、3つ以上あてはまった方は要注意です。毎年1度はチェックを行い、項目が増えるようなことがあれば専門医や専門機関の受診を検討しましょう。

- 車のキーや免許証などを探し回ることが増えた。
- 曲がる際にウインカーを出し忘れることがある。
- 何度も行っている場所への道順がすぐに思い出せないことがある。
- 車庫入れて壁やフェンスに車体をこすることが増えた。
- 好きだったドライブに行く回数が減った。
- 駐車場所のラインや、枠内に合わせて車を停めることが難しくなった。
- 急発進や急ブレーキ、急ハンドルなど、運転が荒くなった(と言われるようになった)。
- 同乗者と会話しながらの運転がしづらくなった。
- 車の汚れが気にならず、あまり洗車をしなくなった。
- 洗車道具などをきれいに整理しなくなった。

安心サービス デマンドタクシー



デマンドタクシーは、町内を運行する「町内エリア便」と、町内と毛呂山町の埼玉医科大学病院を往復する「埼玉医大便」があり、平日(祝日と年末年始を除く)に運行しています。

利用方法：①事前に利用者登録をします。(登録場所は商工会内、役場、役場東出張所) ②事前に「予約センター」へ電話(☎ 296-7575。かけ間違いにご注意ください!)で利用予約をします。③予約時間に指定場所で待ちます。
利用料金(乗車1回あたり)：【町内エリア便】100円 【埼玉医大便】500円
問合せ：役場政策財政課 政策推進担当 ☎ 296-1212

家族や友人が同乗して運転能力を確認する
運転の危険度は、自分では気づきにくいものです。そのため、ご家族やご友人が同乗し、客観的に運転をチェックすることも効果的です。

脱・マイカー生活を考える
運転免許証の返納など、自身で運転をしない選択をする場合に心配となるのが、日常生活の移動手段です。デマンドタクシーや町内循環バス、近隣の駅までアクセスできる路線バスの利用で生活していけるのかを、一度考えてみましょう。

不安3 交通事故の加害者
自身自身の運転能力、生活を見直す
近年、高齢ドライバーによる交通事故が増えています。悲惨な交通事故の加害者とならないために、私たちが取れる対策の一つに、運転に危険を感じたら、自らは運転をしない、という選択もあります。

脱・マイカー生活を考える
運転をチェックする際には、上表のチェックリストも参考になります。定期的に、お互いの運転を確認してみましょう。

自身や大切な人の笑顔を守るために 今できることから始めよう

加齢により、自身のことだけでなく、ご家族のこと、さらに親しい人の今後のことなど、生活面ではさまざまな不安が生じてきます。元気なうちから、将来の生活スタイルを想像し、そのために今からできることを始めておく必要があります。その際、力になるのが町職員や地域の皆さんです。老後の不安を和らげるため、今何ができるのかをいっしょに考えていきましょう。

不安2 地域からの孤立
人とつながり、居場所を作る
核家族化が進み、高齢者のみの世帯や、高齢者の一人暮らしが増えていきます。鳩山町でも、平成29年6月1日現在、該当世帯は3306世帯と、全世帯の約55・5%となっています。町内では、積極的にサークルやボ

不安3 交通事故の加害者
自身自身の運転能力、生活を見直す
ランテニア活動に参加する高齢者や、サロンやカフェなどの集いの場に出かける方がいる一方で、あまり家から出ず、地域とのつながりが希薄な世帯もあります。外出をためらう高齢者の中には、「身体機能の低下などで移動が大変」という方もいるようです。そうした方々には、買い物支援、家事支援、配食サービスなどの生活支援サービスの利用がおすすめです。

安心サービス 緊急通報システム
ガードマンが待機する受信センターに通じる「緊急通報装置」と「安否確認センサー」を設置します。応答がないときなどは、ガードマンが駆け付けます。
対象：病弱な65歳以上の単身者、高齢者世帯
費用：月1,000円(非課税世帯500円、生活保護世帯は無料)
申込・問合せ：役場高齢者支援課 ☎ 296-1210

不安2 地域からの孤立

人とつながり、居場所を作る

地域からの孤立

サービスを提供する方々との交流を通して、人とつながりを保ちましょう。

「見守り」の目を地域で広げよう 災害時と地域防犯に向け 郵便局と協定を締結

(左から)坂戸郵便局 田中英樹 局長、小峰孝雄町長、鳩山郵便局 浅見稔局長、鳩山鳩ヶ丘郵便局 芹澤俊行局長

6月1日、町長公室で「災害発生時における鳩山町と郵便局の協力に関する協定書・地域における協力に関する協定書」の調印式が行われました。鳩山町と日本郵便株式会社坂戸郵便局及び鳩山町内郵便局との間で取り交わされた調印式では、「高齢化が著しい町内では、高齢者の一人暮らしが目立ってきたため、より一層の見守り活動などに留意したい」などの話がありました。

安心 鳩山町地域見守り 支援ネットワーク

地域住民が日常生活や仕事の中で、高齢者等の異変等に気づいたときに町に連絡し、地域全体で見守りを行っています。現在、警察、地域団体、ボランティア団体、民間事業者など、48団体が参加しています。
連絡先：【高齢者】地域包括支援センター ☎ 296-7700、【障がい者・子ども】役場健康福祉課 ☎ 296-1241

交流 町内の集いの場

- ◆はーとんカフェ今宿(今宿532-7プラザM内。☎ 296-6776)
- ◆ニュータウンふくしプラザ(松ヶ丘1-2-4 ☎ 290-5469)
- ◆ふれあいいきいきサロン(3会場：亀井分館、今宿コミュニティセンター、ふれあいセンター。問合せ：町社会福祉協議会 ☎ 296-5296)

参加者募集

子どもたちの笑顔のために 保育ボランティア養成講座



地域で子どもたちを見守り、子育て世代を応援して下さる方を募集します。
子どもたちの笑顔の輪を一緒に広げましょう！
▶対象 町内在住・在勤で18才以上の方(高校生不可)
※原則、全日参加できる方が対象です。

▶日程・内容 下表のとおり
▶定員 15人(先着順)
▶参加費 無料
▶申込・問合せ 7月10日(月)以降、ニュータウンふくしプラザまで。☎290-5469(日曜・祝日休)

回数	日程	時間	場所	講座内容
①	8月30日(水)	午後1時30分 ～3時30分	ニュータウン ふくしプラザ	いまだきの子育て事情
②	9月6日(水)			子どもの体と栄養について
③	9月13日(水)			小児の救急救命と事故防止
④	9月25日(月)・26日(火)・28日(木)・29日(金)のいずれか1日	午前もしくは午後の半日 (別途案内します)	鳩山町つどいの広場(ぼっぼ)	体験実習

※講座終了後はニュータウンふくしプラザ等での活動にご参加ください。

7月は 強調月間

第67回社会を明るくする運動(主唱:法務省) ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

第67回「社会を明るくする運動」広報ポスター



7月は社会を明るくする運動の強調月間です。
“社会を明るくする運動”とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうという法務省主唱の全国的な運動です。「更生保護の日」である7月1日からの1か月を強調月間として、毎年、全国各地でさまざまな催しが実施されており、今年で67回目を迎えます。

町では、更生保護活動に取り組んでいる保護司・更生保護女性会の皆さんを中心に、各小中学校を訪問し、社会を明るくする運動埼玉県作文コンテスト応募の依頼をしたり、鳩山高校での啓発活動(7月4日実施予定)などを行います。

「保護司」って?

保護司法に基づき法務大臣から委嘱を受け、犯罪や非行をした人が立ち直るための支援や、地域の犯罪予防活動などを行う民間のボランティアです。

「更生保護女性会」って?

地域社会の犯罪・非行の未然防止のための啓発活動を行うとともに、青少年の健全な育成を助け、犯罪をした人や非行のある少年の改善更生に協力することを目的とするボランティア団体です。

▶問合せ 役場総務課 人権政策担当 ☎296-1214

『愛の募金』活動にご協力をお願いします

埼玉県更生保護女性連盟・小川地区更生保護女性会では、「社会を明るくする運動」強調月間に併せて、活動資金の造成を目的とした「愛の募金」活動を行っています。この活動を通して、更生保護施設への助成、愛の図書の配布、DV被害者への支援等の資金的な援助を行っています。活動の趣旨をご理解いただき、ご支援・ご協力をお願いします。

行政Tトピックス



役場の開庁時間
月曜日～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
☎049-296-1211(代表)

受付は
8月4日
まで

平成30年4月1日採用予定 鳩山町職員募集

町では、今年度も町職員を募集します。「愛するふるさと・はとやま」を実現するために、私たちと力を合わせてみませんか。

- ▶募集職種 一般事務職
- ▶採用予定人数 6名程度
- ▶受検資格 平成2年4月2日以降に生まれた方
- ▶受付期間 7月10日(月)～8月4日(金)
※午前8時30分～午後5時
- ▶応募方法 原則、電子申請(インターネット)による申込。それ以外での申込方法を希望する場合はお問い合わせください。
- ◆日本国籍を有しない方、または地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する方は受験できません。
- ▶採用案内の配布 7月1日(土)から、町ホームページに掲載します。窓口での配布は、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時までの間に役場総務課および役場出張所で行います。
※郵送希望の場合は、返信用封筒(角形2号の封筒に郵便切手120円分を貼付し、郵送先住所・氏名を明記したもの)を同封の上、役場総務課 職員担当まで請求



あなたもまちづくりに
参加してみませんか

してください。

▶試験日程

【1次試験(筆記試験)】

日時: 9月17日(日)午前9時30分から(受付は午前8時30分から) 場所: 鳩山町役場(予定) 内容: 教養試験(120分)、作文試験(90分)、職場適応性検査(20分)

【2次試験(1次試験合格者)】

期日: 10月下旬(予定) 場所: 鳩山町役場(予定) 内容: 面接試験

※日時・場所は都合により変更する場合があります。

▶問合せ 役場総務課 職員担当 ☎296-1214



ごみ出しルールを今一度ご確認ください

町には、ごみ集積所の利用者より、使用方法が守られていないとの相談が寄せられます。

地域の方がごみ出しのルールを守り、集積所を利用する皆さんが気持ちよく使えるようにご協力をお願いします。

■ごみ・資源を出すとき

決められた分別方法、袋の種類、日時を守り「収集日当日の朝8時30分」までに決められた集積所に出してください。黒い袋、段ボール箱など中身の見えないもので出されたものは収集できません。

※決められた収集日の前日に、ごみ・資源等を出さないでください。

■集積所への多量のごみ出しはご遠慮ください

引越し、樹木の剪定などで多量に発生するごみは、

施設に直接搬入するか、一般廃棄物処理業許可業者に処理を依頼してください。

■不法投棄が増えていきます

民有地等への不法投棄が頻繁に発生しています。万が一、不法投棄者を発見した場合には、警察・町・県への通報をお願いします。ただし、声かけなどは危険なため、行為者の特徴をメモするなどのご対応をお願いします。

通報先: 西入間警察署 ☎110、県産業廃棄物指導課「産業廃棄物不法投棄110番」 ☎0120-530-384

なお、民有地への不法投棄は、原則、所有者に処理していただいています。不法に投棄されないためにも、日頃から所有地の適正な管理をお願いします。

▶問合せ: 役場生活環境課 ☎296-5894

暮らしの情報

Life Information



試験・就労

自衛官採用試験

- ▼募集種目 ①航空学生 ②一般曹候補生 ③自衛官候補生
- ▼応募資格 ①【海上】18歳以上23歳未満 ②【航空】18歳以上21歳未満 ③18歳以上27歳未満
- ▼受付期間 ①②7月1日(土)～9月8日(金) ③年間で随時
- ▼試験日 ①(1次)9月18日(月) ②(1次)9月16日(土)～18日(月)のいずれか1日
- ③受付時にお知らせします。
- ▼問合せ 自衛隊 入間地域事務所 ☎04-12923-1469

求人企業合同面接会

- 入場料無料、予約不要で企業担当者による面接と企業説明を受けられます。
- ▼対象 平成30年3月大学・短大・専門学校卒業見込の方、3年以内の既卒者の方
- ▼日時 7月21日(金)午後1時

西入間広域消防組合 消防職員募集



- ④4時(受付は正午～午後3時30分)
- ▼場所 大宮ソニックシティ4階市民ホール
- ▼持ち物 履歴書複数枚
- ▼参加企業 ウェブサイト(<http://www.kotaiyou-saitama.ne.jp/>)に7月上旬に掲載。
- ▼問合せ 埼玉県雇用対策協議会 ☎048-647-4185

毛呂山・越生・鳩山公共 下水道組合職員募集

- ▼職種 一般事務
- ▼募集人員 若干名
- ▼受験資格 昭和60年4月2日～平成12年4月1日生まれ(学歴不問)
- ▼受付期間 7月14日(金)～8月4日(金)
- ※詳細はホームページ(<http://www.mohgesudou.or.jp>)をご覧ください。
- ▼試験日 9月17日(日)
- ▼申込・問合せ 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合 総務担当 ☎294-19333

お願い

夏の交通事故防止 運動にご協力を

町では、交通ルールの遵守と正しい交通ルールの実践を習慣づけることにより、夏の解放感から起こる交通事故防止を目指します。皆さまのご協力をお願いします。

- 24日(月)の10日間
- ▼スローガン 人も車も自転車も安心・安全 埼玉県
- ▼重点事項
- 【埼玉県内】
- ①子どもと高齢者の交通事故防止
- ②歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(自転車は、特に自転車安全利用五則の周知徹底)
- ③飲酒運転の根絶および路上寝込み等による交通事故防止

- ①自転車・自転車運転中の携帯電話等の使用禁止
- ②自転車利用者の並列運転の禁止
- ③働き盛りの人に対する交通事故防止の徹底
- ※7月19日(水)に大橋交差点で街頭啓発活動を行います。皆さまのご理解とご協力をお願いします。
- ▼問合せ 役場生活環境課 ☎296-5894

浄化槽は 適正な維持管理を



浄化槽は適正な維持管理を行わないと、十分な排水処理ができなくなります。このため、浄化槽法では、設置されている方に保守点検・清掃・定期水質検査の3つを義務付けています。特に定期水質検査は、浄化槽

- が正常に機能しているか確認する重要な検査です。浄化槽をご利用の方は、年に1回の検査を必ず受検していただきますようお願いいたします。
- ▼費用 5000円(一般家庭用の場合)
- ▼申込先 一般社団法人埼玉県環境検査研究会 ☎048-649-5151
- ▼問合せ 役場生活環境課 ☎296-5894

ごみ・資源収集カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		7/11	12	13	14	15
		A可 B可	A資バ B不		A可 B可	
16	17	18	19	20	21	22
	A資バ B資バ	A可 B可	A不 B資バ	A資紙 B資紙	A可 B可	
23	24	25	26	27	28	29
	A資バ B資バ	A可 B可	A資バ B不		A可 B可	
30	31	8/1	2	3	4	5
	A資バ B資バ	A可 B可	A不 B資バ	A資紙 B資紙	A可 B可	
6	7	8	9	10	11	
	A資バ B資バ	A可 B可	A資バ B不		A可 B可	

●…ごみ収集日 A…亀井・今宿地区 B…ニュータウン地区
可…可燃物 不…不燃物・有害ごみ 資紙…紙・布類 資バ…ペットボトル 資び…びん・かん類 資ブ…その他容器包装プラスチック類

7月の休日当番医 ※診療時間 午前9時～午後5時

日程	医療機関	診療科目	電話番号
2日(日)	中村産婦人科(小川町)	内科、小児科、産婦人科	0493-72-0373
9日(日)	上野医院(滑川町)	内科、循環器科	0493-56-2508
16日(日)	宏仁会小川病院(小川町)	内科	0493-73-2750
17日(祝)	吉田産婦人科内科医院(東松山市)	内科、小児科、産婦人科	0493-24-1002
23日(日)	つかさクリニック(東松山市)	内科、小児科	0493-31-1450
30日(日)	中川医院(東松山市)	内科	0493-23-1004

	電話番号	受付時間
休日や夜間の急病相談		
小児救急電話相談	# 8000または ☎048-833-7911	(月～土) 午後7時～翌朝7時、(日・祝日) 午前9時～翌朝7時
おとなの救急電話相談	# 7000または ☎048-824-4199	(月～土) 午後6時30分～10時30分まで (日・祝日) 午前9時～午後10時30分
平日夜間時のお子さんの急病・けがなど		
比企地区 ども夜間救急センター	0493-22-2822	【受付】月～金の午後7時30分～10時 【診察】月～金の午後8時～10時
場所：東松山医師会病院内(東松山市神明町1-15-10)		

平成29年度緑の募金運動への御礼

皆さんから寄せられました募金総額は207,825円となり、(公社)埼玉県緑化推進委員会に送金しました。多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。
問合せ：役場産業振興課 農業政策担当 ☎296-5895

車上ねらい等にご注意を

平成28年の市町村別犯罪発生状況によると、町内では、平成27年に比べ、特に「車上ねらい」と「部品ねらい」が増えています。(下表参照) 地域の見守りや声かけにより防犯力を高めるとともに、一人ひとりがご注意願います。

種別	件数 ()内はH27	管内合計
オートバイ盗	1件(3件)	37件(66件)
自転車盗	2件(4件)	433件(364件)
自動車盗	3件(1件)	40件(18件)
車上ねらい	8件(2件)	93件(103件)
部品ねらい	5件(1件)	73件(80件)
侵入窃盗	4件(11件)	214件(257件)
刑法犯認知総数	58件(59件)	1,949件(2,042件)

※路上強盗、ひったくり、自動販売機ねらいは発生なし。
※川越比企地域振興センター東松山事務所より情報提供

問合せ：役場生活環境課 ☎ 296-5894

年金

ご存知ですか
国民年金保険料の
免除・猶予制度

経済的な理由や災害などにより、国民年金保険料を納めることが困難なときは、申請し承認されると保険料が免除または猶予されます。保険料を未納のまま放置すると、将来の老齢基礎年金を受け取ることができなくなったり、もしもの時の障害基

礎年金や遺族基礎年金を受け取ることができない場合もあります。納めることが難しい方は、国民年金保険料の免除・猶予申請をしましょう。

免除の内容は、被保険者の方々の負担能力に合わせ、全額免除・4分の3免除・半額免除・4分の1免除・納付猶予と段階的な免除基準があり、納付しやすい環境となります。
▼平成29年度の申請期間 平成29年7月〜平成31年8月
※申請月の2年1か月前までは、遡って免除申請することができます。

国民年金保険料は
口座振替がおすすめです

国民年金保険料の納付には、便利で納め忘れのない、口座振替がご利用になれます。

また、口座振替にはお得な前納制度があります。前納制度のうち、6か月前納(10月〜3月)をご希望の方は8月末が申出期限となりますので、ご希望の金融機関、役場町民課、川越年金事務所のいずれかへお申し出ください。
※今年度の6か月前納(4月〜9月)、1年度・2年度前納の申

出は締め切りました。
▼手続きに必要なもの 納付書(または年金手帳)・通帳・金融機関の届出印
▼問合せ 役場町民課 保険年金担当 ☎ 296-5891 または川越年金事務所 ☎ 242-12657

国民年金保険料は
期限内に納付を

平成29年4月分から平成30年3月分までの国民年金保険料は月額1万6490円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネットバンク等を利用しての納付、お得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方には、電話、書面、面談により早期に納めていただくようご案内しています。未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納

財務省関東財務局へ
ご相談を

関東財務局では、財務省の総合先機関として、地域の皆さんからの相談を無料で受け付けています。一人で悩まず、まずはご相談ください。
▼だまされなくて！危ない投資勧誘！ ☎ 048-613-3952 ▼電話マネー詐欺相談(架空請求など) ☎ 048-600-1152 ▼多重債務相談(借金返済の悩み相談) ☎ 048-600-1113

相談

出張無料法律相談会

相続、登記、成年後見、不動産の名義変更などの相談について、司法書士がお答えします。(相談無料)
▼日時 7月19日(水) 午後1時

教育相談会

県立特別支援学校塙保己一学園では、見えない・見えにくいことに関する相談会を実施します。
▼日時 8月5日(土)【午前9時〜午後10時】午後0時10分【午後の部】午後1時20分〜3時30分
▼場所 さいたま市下落合教育相談室
▼申込期限 7月20日(木) ※9月15日(金)に、川越市にある本校で、学校公開も行います。学校公開時の個別相談の申込は9月4日(月)まで。
▼問合せ 県立特別支援学校塙保己一学園 ☎ 231-2121 21、FAX 239-1015

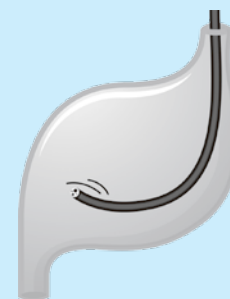


暮らしの『相談室』

7月中旬〜8月上旬

- 県の法律相談【要予約】
日時：7月11日(火)・25日(火)、8月8日(火) 午後1時〜4時 場所：ウェスタ川越4階(県川越比企地域振興センター相談室) 問合せ：県民相談総合センター ☎ 048-830-7830
- 町民法律相談【要予約】
日時：7月10日(月) 午前10時〜正午 場所：役場3階301会議室 問合せ：総務課 ☎ 296-1214
- 行政相談・人権相談【要予約】
日時：7月19日(水) 午後1時〜3時 場所：町立図書館 問合せ：総務課 ☎ 296-1214
- 女性相談【要予約】
日時：7月11日(火)、8月8日(火) 午後1時〜4時 場所：役場3階304会議室 問合せ：総務課 ☎ 296-1214
- 精神保健福祉コミュニティサロン
対象：町内在住の精神障がいのある方とその家族、支援者など 日時：7月13日(木)・27日(木)、8月10日(木) 午後1時30分〜午後4時 場所：町ふれあいセンター304会議室 問合せ：健康福祉課 ☎ 296-1241
- 障がい者・障がい児の無料出張相談会
日時：7月11日(火) 午前10時〜正午 場所：役場3階306会議室 問合せ：入間西障害者相談支援センター ●身体・知的障がいに関すること ☎ 283-4700 (FAX 共) ●精神障がいに関すること ☎ 283-4755 (FAX 共)
- 税のことなんでも相談【要予約】
対象：町内在住・在勤者 日時：8月8日(火) 午前10時〜正午 場所：役場1階相談室 申込・問合せ：税務課 ☎ 296-5892 (閉庁日を除く)
- 消費生活相談
日時：毎週木曜日(祝日を除く) 午前10時〜正午、午後1時〜3時 場所・問合せ：産業振興課 ☎ 296-5895
- その他相談
日時：平日(月〜金曜日) 午前8時30分〜午後5時 場所・問合せ：総務課 ☎ 296-1214

50歳以上の方を対象に 胃がん個別健診(胃内視鏡検査)を開始します



町では、7月1日から胃がんの個別健診を実施します。個別健診は、以前から実施している胃がんの集団健診(バリウムを飲用してのX線撮影)とは異なり、胃部を内視鏡により診察する健診です。

▶**対象** 健診日当日50歳以上の方で、今年度、町の胃がん集団健診を受診していない方。
※国の指針に基づく胃がん健診の受診は隔年となっていることから、今年度に胃がん健診(集団または個別)を受診される方は、来年度の受診はご遠慮くださ

い。
▶**定員** 50人(先着順)
▶**自己負担額** 3,300円
※受診日当日70歳以上の方は無料。
▶**実施期間** 7月3日(月)～11月30日(木)
▶**実施場所** 7月3日(月)から、保健センター窓口にて指定の医療機関一覧表をお渡しします。
▶**申込方法** 7月3日(月)から、保健センター窓口で受付します。(申し込みは、ご本人様もしくはご家族の代理の方のみお受けします。)
※定員に達し次第、申込終了となります。
▶**問合せ** 町保健センター 管理予防担当 ☎ 296-2530

「ゆるキャラグランプリ 2017」 はーとんに投票を!

全国のゆるキャラナンバーワンを決める「ゆるキャラグランプリ 2017」に、町のイメージキャラクター「はーとん」が、今年もエントリーします!



ぜひ「毎日 はーとんに一票」をお願いします。
▶**投票期間** 8月1日(火)午前10時～11月10日(金)午後6時
▶**投票方法** ゆるキャラグランプリ公式サイト(<http://www.yurugp.jp/>。下記の二次元バーコードからもアクセスできます。)内で「投票する」を選択し、案内に従って進むと投票できます。(1日1人1票まで)
▶**問合せ** 役場産業振興課 地域活性化担当 ☎ 296-5895



乳がん検診結果における 高濃度乳腺の 記載が変わります

高濃度乳腺とは、乳腺組織が多く存在し、乳腺濃度が高い状態のことです。乳房X線(マンモ

グラフィ)検査では乳腺組織と腫瘍が同じ白色に写るため、乳腺濃度の高い方ほど、腫瘍を見つげにくくなります。
町では、平成28年度の乳がん健診において、高濃度乳腺に該当する方には、検診結果にその旨を記載し、通知してまいりました。しかし、日本乳癌検診学会等から「現時点では検診受診者に乳房の構成(濃度、散在性など)を一律に通知することはできない」との見解が示されたため、平成29年度から検診結果への記載を控えることとしました。

臓器提供意思表示に ご協力をお願いします

今後は、検査・通知体制が整い次第、再度、高濃度乳腺の記載について検討していきます。
▶**問合せ** 町保健センター ☎ 296-2530

臓器移植とは、重い病気や事故などにより臓器の機能が低下した方に、健康な臓器と取り替えて機能を回復させる医療です。第三者の善意による臓器提供がなければ成り立ちません。日本で臓器の提供を待っている方は、およそ1万3000人です。それに対して移植を受けられる方は、年間およそ300人です。

平成22年7月17日、改正臓器移植法が全面施行され、ご本人の臓器提供に関する意思が不明な場合も、ご家族の承諾によって臓器提供できるようにになりました。
あなたの意思で救えるいのちがあります。ぜひ、ご協力をお願いします。
▶**意思表示の方法** 健康保険

保健

平成29年度がん検診 クーポン券 のご利用について

「新たなステージに入ったがん健診の総合支援事業」では、特定の年齢の方に対し、がん健診を無料で受けることができ、クーポン券と、新たな対象の方へ検診手帳を配布しています。
町では、今年度対象となる方

新たなステージに入った がん健診の総合支援事業

子宮頸がん無料クーポン券 対象者	平成8年4月2日～平成9年4月1日生
乳がん検診無料クーポン券 対象者	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生

(左表参照)へ、6月初旬にクーポン券を送付させていただきます。ぜひ、この機会に受診し、ご自身の健康管理にお役立てください。

「よい歯のコンクール」 町内で4人が優秀賞を受賞



(左から)安田さん親子・古橋さん・近藤さん

6月4日、小川総合福祉センター「パトリアおがわ」で行われた「8020 よい歯のコンクール」・「親子のよい歯のコンクール」(比企郡市歯科医師会主催)で、鳩山町から4人が優秀賞を受賞しました。
80歳以上で自分の歯が20本以上ある健康な方を表彰する「8020 よい歯のコンクール」では、古橋俊明さん(楓ヶ丘)と近藤雅彦さん(楓ヶ丘)が受賞。歯の健康に自信のある幼児とその父母が参加する「親子のよい歯のコンクール」では、安田憲夫さん・明矢くん(鳩ヶ丘)親子が受賞しました。
歯と口の健康は身体やこころの健康と深い関係があります。生涯、自分の歯で食べ、健康な日常生活を送れるよう、皆さんも「食べたらず歯を磨く」「定期的に歯科健診を受ける」などを行い、むし歯や歯周病を予防しましょう。

お知らせ

家屋調査へ ご協力ください

今年になって家屋(住宅・物置など)を新築・増築された場合には、固定資産税の税額の基礎となる評価額を算定する必要があります。そのため、役場税務課職員が

▶**問合せ** 町保健センター 管理予防担当 ☎ 296-2530

熱中症にご注意を!

5つの予防ポイント

- ①高齢者にエアコンを
- ②暑くなる日は要注意
- ③水分はこまめに補給
- ④「おかしい!？」と思ったら病院へ
- ⑤周りの人にも気配りを

問合せ: 町保健センター ☎ 296-2530



8月は「道路ふれあい月間」 道路の適正な管理にご協力ください



生活の基本を支えてくれる道路はとも身近すぎて、その大切さを忘れてしまいがちです。

8月は「道路ふれあい月間」です。この機会にもう一度、道路の重要性を考えてみませんか。

道路はみんなの財産です。垣根や樹木が道路にかかって通行の妨げとならないよう、適正な管理にご協力をお願いします。

一人ひとりの心がけで道路を大切に使いましょう。
▶**問合せ**: 役場まちづくり推進課 ☎ 296-1200



はとやま 雑感

町長 小峰孝雄

【今月のテーマ】子どもの頃の遊び

昨年、生まれた初孫がようやく歩き始めるようになりました。孫を見ていると、この子が大人になった時、どんな世の中になるのか、どんな遊びをしながら、どんなことを経験しながら、大人になっていくのかと、ふと思うことがあります。

★

今回は、私が子どもの頃の遊びについて触れたいと思います。わが家は兼業農家でしたので、今の季節（梅雨入り前後）には、田植えが始まります。当時は二毛作でしたので、今より田植えが始まるのはやや遅めでした。

★

両親が田植えをしているそばの用水路で、魚やその他の水生動物を捕まえたり、水の流れをせき止めたり、水路の流れを変えたりしながら遊んでいました。用水路はもちろんコンクリート造りではありません。

夏が本格化すると、遊び場は、田んぼから越辺川へと変わります。そのころ越辺川には、フナやハヤ、ウグイがたくさんいました。

夏休みの朝は、数キロ離れた雑木林へカブト虫やクワガタ虫捕りです。捕るコツは、朝早く行くことでした。

★

夏のシーズンが終わると、近所の子もたちが集まる場所が決まっています。そこで缶蹴りやケードロなどの鬼ごっこをしました。秋も深まるとベーゴマが始まりました。冬になると凧揚げが本格化します。

★

当時は学習塾などなく、あってもそろばん塾で、私も通っていましたが、サボって遊んでいた記憶の方が残っています。

今はこうした子どもたちの遊びが全く見られず、残念です。孫には川遊びや凧揚げなど教えてあげられればと思います。



県では、インターネットを利用したアンケート等で県政の課題について意見を聴き、皆さまの声を県政に反映させるため、「埼玉県県政サポーター」を募集しています。

鳩山町の声を届けよう 県政サポーターに なってみませんか

▼参加費 10万円
▼問合せ 日本遺族会事務局 ☎ 03-3261-5521

現在、鳩山町には県政サポーターが3名しかいません。あなたも、埼玉県の現在や将来について考え、県政に参加してみませんか。

なお、アンケートにご協力いただき、獲得したポイントが一定のポイントに達すると、抽選で図書カードが進呈されます。

▼対象 満16歳以上でインターネットの閲覧やEメールの利用が日本語でできる人（議員、首長、常勤の埼玉県職員は除く）
▼申込 県ホームページ（http://www.pref.saitama.lg.jp/）

越生斎場の新築工事が 始まっています

工事期間中は、大変ご不便をおかけしますが、安全対策と円滑な運営に十分配慮しながら行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

▼工事期間 平成31年8月31日

サポーター」で検索。
▼問合せ 県広聴広報課 ☎ 048-830-2850

お忘れなく 臨時福祉給付金（経済 対策分）申請受付中

給付金の受給には申請が必要です。また、原則として、申請期間外の申請は受付られませんのでご注意ください。

▼対象 平成28年度分住民税（均等割）が課税されない方。（住

▼問合せ 広域静苑組合 越生斎場 ☎ 292-5955

民税における課税者の被扶養者や、生活保護制度の被保護者などは対象外）
▼支給額 支給対象者1人につき1万5000円
▼申請先 役場健康福祉課（本庁舎1階または役場東出張所に該当になると思われる方に郵送済みです。また、役場健康福祉課でも入手可）を記入の上、前記申請先に提出。
▼申請期限 11月15日（水）まで
▼問合せ 役場健康福祉課 地域福祉担当 ☎ 296-1241

70歳～74歳の国民健康保険加入者の方へ 高額療養費の自己負担額が変わります

国民健康保険では、医療費が高額になったときに負担が重くなりすぎないように、所得などに応じて自己負担限度額を設定し、それを超えた分を皆さんに支給しています。このうち、70歳以上の方の限度額について見直しが行われ、平成29年8月から下表のとおり

に変更されます。世代間の公平と負担能力に応じた負担とする見直しですので、国民健康保険制度を維持していくために、ご理解をお願いします。

▶問合せ 役場町民課 保険年金担当 ☎ 296-5891

高額療養費の自己負担限度額の変更内容

所得区分	外来		外来+入院	
	現行	平成29年8月以降	現行	平成29年8月以降
現役並み所得者（3割負担の方）	44,400円	57,600円	80,100円+（医療費-267,000円）×1% ※過去12か月間で、同じ世帯での支給が4回以上あった場合、4回目以降は44,400円。	変更なし
一般	12,000円	14,000円（平成29年8月から平成30年7月までの年間限度額144,000円）	44,400円	57,600円 ※過去12か月間で、同じ世帯での支給が4回以上あった場合、4回目以降は44,400円。

※太字の箇所が変更されます。
※住民税が非課税の方については限度額の変更はありません。

お知らせ

新しい「高齢受給者証」を送付します

現在、70歳～74歳の皆さんがお持ちの「高齢受給者証」の有効期限は平成29年7月31日までとなっております。

期限を更新した「高齢受給者証」を、7月末までに簡易書留郵便で送付します。8月1日以降、医療機関などにかかる場合は、更新された新しいものをお使いください。なお、カードの色は今までと同じ若草色ですので、誤って新しいものを処分しないようご注意ください。

▼問合せ 役場町民課 保険年金担当 ☎ 296-5891

犬猫を10頭以上飼っている方は届け出を

「埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例」の改正により、犬猫を10頭以上飼っている場合は、県への届出が必要です。これは、多数飼養の実態を把握し、必

戦没者遺児による 慰霊友好親善事業

▼対象 先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児
▼内容 父等の戦没した旧戦域への訪問と慰霊追悼、同地域の住民との友好親善
▼実施地域 西部ニューギニア、マリアナ諸島、フィリピン、ソロモン諸島、中国など
※日程・申込期限などの詳細は日本遺族会事務局まで。

要に応じて飼い主にアドバイスや指導などを行うためのものです。対象となる方は、所定の手続きを行ってください。
▼対象 犬・猫（生後90日以内のものを除く）を合計で10頭以上飼養している方
▼罰則 未届出または虚偽の届出をした場合は、3万円以下の過料
▼届出先 坂戸保健所または県動物指導センター
▼問合せ 県生活衛生課 総務・動物指導担当 ☎ 048-830-13605

伝統とにぎわいに会いに行こう 鳩山の夏祭り

7月15日

熊井毛呂神社屋台囃子

毎年7月に行われている夏祭り(通称「天王様」)で、上州世良田の八坂神社の分身を勧請し、始められたものといわれています。大太鼓、あたり鉦、笛、踊りで構成される屋台囃子や、午後5時ごろからの子ども囃子が見所です。



問合せ 熊井祭囃子保存会 会長 植木 弘さん

☎ 296-1312

7月22日・23日

今宿八坂神社祭り囃子



京都八坂神社の牛頭天王を分祀した今宿八坂神社は、祭り囃子も京都の祇園囃子に似ています。祭り囃子が華やかに響き渡る中、山車、神輿、獅子の渡御があります。午後7時ごろから始まる山車の巡行が見所です。

問合せ 八坂神社祭囃子保存会 会長 矢嶋博樹さん

☎ 296-1506

8月5日・6日

納涼夏まつり

鳩山町納涼夏まつり実行委員会の主催により、8月5日に第1会場である町中央公民館北側駐車場で、6日に第2会場である鳩山ニュータウンセンター地区広場で開催されます。模擬店や盆踊り、お神輿など、昔ながらの懐かしさと、熱気あふれるお祭りの雰囲気を楽しむことができます。

問合せ 鳩山町「納涼夏まつり」実行委員会事務局(役場総務課内) ☎ 296-1214



※「納涼夏まつり」開催のお知らせは、広報6月号と併せて配布済みです。また、プログラムの詳細は、7月下旬に新聞折り込み(朝日・読売・毎日・日本経済・産経・東京・埼玉の各紙)でご案内するほか、役場、東出張所、町立図書館、今宿コミュニティセンターにも用意します。

余暇よか Days

趣味や学びの情報便

7月の公民館・図書館休館日
【公民館】
 3日(月)・10日(月)・17日(祝)
 18日(火)・24日(月)・31日(月)
【図書館】 3日(月)・10日(月)・
 17日(祝)・18日(火)・24日(月)
 28日(金)・31日(月)



集まれ!夏休み子ども体験講座 チャレンジガラス工芸

対象 小学生(3年生以下の場合は保護者の同伴が必要)

日時 右表のとおり

場所 多世代活動交流センター2階 ガラス工芸体験工房(旧松栄小学校:松ヶ丘4-1-1)

内容 ①好きな色ガラスで作ったとんぼ玉とボタンをひも編みして、キーホルダー金具に通します。②キャニスターに描いた下絵をルーターで彫刻します。

参加費 各500円(当日集金)※小学生向け体験講座特別価格(保険代を含む)

定員 各回10人

※お申し込みいただいた方全員に対応するため、体験時間の移動をお願いすることがあります。ご了承ください。

主催 はとやまがらす(後援:町・町教育委員会)

申込 7月16日(日)(必着)までに、往復はがきに参加を希望するコース番号、氏名、学年、住所、電話番号を明記の上、下記までお申し込みください。

応募先・問合せ 〒350-0312 鳩山町鳩ヶ丘1-17-8 はとやまがらす事務局 金子 ☎ 296-4812



今年も開講!夏休みの思い出に、ぜひ手作りのガラス工芸品を!

タイトル	日程・コース	
①とんぼ玉とボタンをつなげてキーホルダーを作ろう	7月25日(火)	午前9時30分~10時10分 ①
		午前10時30分~11時10分 ②
②ルーターでガラス彫刻をしよう	8月5日(土)	午前9時30分~10時30分 ③
		午前10時40分~11時40分 ④

プール利用補助券を配布します

利用可能施設 ①ニューサンピア埼玉おごせ ②川越水上公園

利用期間 7月21日(金)~9月3日(日) ※営業時間などの詳細は各施設まで。

補助対象 町内在住者(1人1枚まで)で、①4歳~小学生、②小学生・中学生 ※今年度は大人の利用補助券はありませんのでご注意ください。

申込・配布場所 町教育委員会生涯学習課・町民体育館・中央公民館・町立図書館・役場東出張所の窓口に備え付けの申込書に必要事項を記入し、補助券を受領してください。

配布期間 7月18日(火)から(なくなり次第終了)。午前8時30分~午後5時。 ※閉庁日、休館日を除く

問合せ 生涯学習課 生涯スポーツ担当 ☎ 296-4900 (町民体育館)

生涯学習講座「春の植物観察」で石坂の森を散策しました



参加者は、鳩山町社会教育指導員中澤利雄氏の話を中心に聞き入っていました。

5月25日、石坂の森で「春の植物観察」が行われ、参加者20名が植物を見ながら森の中を歩きました。皆さんは、植物を手に取り、説明を聞きながらクサイチゴの実を味見するなど、雨を吹き飛ばすほど熱心に活動していました。参加者は「季節を変えて実施してほしい」「また参加したい」と話していました。



55歳以上の方を対象とした大学の開放授業講座

大学生といっしょに大学の授業を受け、生活の充実や社会参加のきっかけとしてみませんか。

対象 55歳以上の県民

期間 おおむね9月~2月

場所 県内20大学、都内1大学

※近隣の大学:東京電機大学、女子栄養大学、城西大学、武蔵丘短期大学など

費用 各科目1万円程度

科目 経済政策、政治学、社会福祉、語学など

申込 8月1日(火)より、県ホームページ(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/4-rikarento.html>)の募集案内を確認のうえ各大学へ直接申込。

問合せ 県高齢者福祉課 ☎ 048-830-3263



鳩山町シルバー人材センター 子どもの夏休み宿題サポート教室

シルバー人材センターの会員が、夏休みのお子さんの宿題をサポートします。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



対象 町内在住の小学生

期間 8月中の月・水・金曜日(週3日)

時間 午前10時~11時30分

場所 鳩山町多世代活動交流センター 鳩山町シルバー人材センター事務所会議室

費用 要相談

問合せ 鳩山町シルバー人材センター ☎ 296-6216

アイデア
レシピ募集

子どもの食育を考えるプロジェクト
「はとっ子給食レシピコンテスト 2017」

入選作品は学校
給食のメニューに!



町では、子どもたちの「食」や「地産地消」への興味・関心の向上、「地産地消」の取り組みの促進などを目的に、「はとっ子給食レシピコンテスト 2017」を開催します。今年も皆さんから「給食でこんな料理が食べてみたい」と思う、おかず一品料理を募集します。

いつも給食を食べている皆さん、昔給食を食べていた皆さん、また、そうでない方もぜひアイデアレシピをお寄せください。(どなたでも応募できます。)

なお、9月30日(土)開催の「K-1(健康が一番)祭り(仮称)」会場において公開試食審査(二次審査)を行います。皆さまのご来場をお待ちしております。

応募部門 ① **地産地消部門**:「鳩山町の特産品」や「地産の野菜」を取り入れたレシピ。

② **給食でこれが食べたい!部門**:使用する食材は自由な、皆さんのアイデアが詰まったレシピ。

応募要領 おかず一品料理のレシピ(一人何点でも応募可)。

※自作・未発表の作品に限ります。
※学校給食献立に採用されることを考慮し、大量調理に適したレシピとします。(なお、学校給食献立への採用は冬の時期です。)

応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、料理の出来上がりがよくわかる写真(もしくはイラスト)を添付の上、在籍する保育園、幼稚園、小・中学校、または保健センター窓口(郵送、Eメールでの提出も可)に提出。詳しくは町ホームページをご覧ください。

応募期間 7月21日(金)~9月1日(金)

審査・表彰等 審査は書類による一次審査と、試食による二次審査。最優秀賞には図書カード2,500円分を、優秀賞には図書カード1,500円などを贈呈します。また、優秀作品は学校給食メニューとして取り入れ、町ホームページなどに掲載します。

応募先・問合せ 町保健センター ☎ 296-2530
【Eメール】h4600@town.hatoyama.lg.jp【郵送】〒350-0324 鳩山町大字大豆戸183-1

発表者
募集

第3回「**言っ**てんべー・**聞いて**んべー大会」



町教育委員会では、皆さんが普段お考えになっていることを発表する場を提供するため、「第3回言っ

てんべー・聞いてんべー大会」を開催します。ぜひご応募ください。

対象 町内在住または在勤・在学し、発表のできる方。

日時 11月3日(祝)午後1時30分~3時30分

場所 町立鳩山幼稚園ホール
内容 ①「昔、していた仕事」②「今の仕事」③「将来やってみたい仕事」④「昔楽しみにしていたこと」⑤「今楽しみにしていること」⑥「これから楽しみにしたいこと」のいずれかのテーマ(各10分以内)

申込 8月1日(火)~9月29日(金)の期間に、発表の概要と所定の応募添付票を作成し、生涯学習課 生涯学習担当へ提出してください。(発表者は社会教育委員会議で選考の上、通知します。詳細は町ホームページをご覧ください。)

問合せ 町教育委員会 生涯学習課 ☎ 296-1263

シネマ
ホール

場所

町立図書館・視聴覚室



『ポテチ』(68分)

日時 7月9日(日)
午後2時から

内容 プロ野球スター選手・尾崎と、空き巣を生業とする今村。別々の人生を歩んでいるかのように思えた2人は、目に見えない強い力で引き寄せられていき…。仙台の街で生まれ育った2人の青年の奇妙な運命を独特の切り口で描く。



『ロックアウト』(82分)

日時 8月13日(日)
午後2時から

内容 記憶の一部を失いながらも、あてどなく車を走らせる男。立ち寄ったスーパーマーケットで広が車から離れた隙に、見知らぬ少年が車に乗り込んでいて…。人間の心に眠る闇と暴力性を描くスリリングなロード・ムービー。



鳩山町食生活改善推進員協議会主催
おやこの食育教室

親子で一緒に楽しくお料理をしてみませんか。お孫さんとの参加も大歓迎です。食生活改善推進員の先生がやさしく教えてくれるので「料理はちょっと苦手」という方も安心です。



対象 小学生とその親または保護者(おじいちゃん、おばあちゃんとの参加も大歓迎!)

日時 8月4日(金)午前10時~午後1時(予定)

場所 町保健センター 2階 栄養指導室

講師 鳩山町食生活改善推進員

費用 300円/人(教材費、バンダナ含む) ※当日徴収

定員 12組(定員を超えた場合は抽選)

持ち物 上履き(スリッパ不可)、エプロン、手を拭くハンカチ、飲み物

申込方法 7月5日(水)~25日(火)の期間に、下記窓口・電話・FAX、電子申請のいずれかの方法でお申し込みください。

申込・問合せ 町保健センター

☎ 296-2530、FAX296-2832



埼玉ピースミュージアム
戦争体験証言者ビデオ上映会

日時 7月22日(土)午後1時30分~2時30分

内容 ①川口高等女学生の勤労動員体験 ②戦没者の妻の悲しみと苦難 ③満蒙開拓の夢とソ連軍との戦闘 ④北支での被弾と2回目の招集

場所・問合せ 埼玉ピースミュージアム(埼玉平和資料館)
☎ 0493-35-4111(入館・観覧無料)

レポ
ート

子ども大学はとやま開講

東京電機大学で6月10日、「子ども大学はとやま」の入学式と講義が行われました。子ども大学は1年間で全6回の講義があり、今年は17名が入学しました。

第1回の講義「電気をつくろう」は、同大理工学部電子・機械工学系の矢口俊之准教授から講義を受けました。その中で、レモン電池やモーター、太陽光パネルを使った実験を行い、電気がつくられる仕組みなどを学びました。今後、子どもたちは、他の大学等で、宇宙からの地球観測、水と環境などについても学んでいきます。



▲金属の組み合わせによって電気が発生する仕組みをレモン電池から学びました。

光が電気エネルギーに変換される太陽光パネルの実験▼



小・中学生のための特別野外活動事業

「第6回小笠原アドベンチャースクール」

対象:小学3年~中学3年生 **日程**:8月16日(水)~21日(月)(5泊6日) **内容**:バンガローでの自炊生活、海や森の自然体験活動(シュノーケリング、ウミガメ飼育体験教室、トレッキングハイク、島特有の動植物観察など) **場所**:東京都小笠原村父島 **定員**:30人 **参加費**:小学生136,000円、中学生151,000円(浜松町駅出発時) **申込締切**:7月20日(木) **問合せ**:公益財団法人国際青少年研修協会 ☎ 03-6417-9721

第32回平和のための戦争展 in 比企

戦争に関するパネル展示を行います。6日は講演会を予定しています。(入場無料)

期間:8月4日(金)~6日(日)午前9時30分~午後6時30分(6日は午後5時30分まで) **場所**:東松山市立図書館 **問合せ**:平和のための戦争展 in 比企実行委員会 事務局 大野 ☎ 0493-22-2511

「やまゆり」が開花します

関東最大級の「やまゆり」の自生地と呼ばれている森林公園では、園内各所で約3,000株の「やまゆり」が順次咲き始めます。開花中は、やまゆりの展示やガイドツアーを開催します。

期間:7月中旬~7月末(予定)午前9時30分~午後5時 **料金**:【入園料】高校生以上410円、65歳以上210円、小・中学生80円 ※駐車料金別途必要 **場所・問合せ**:国営武蔵丘陵森林公園 管理センター ☎ 0493-57-2111



グラウンド・ゴルフ ジュニア練習・講習会

対象：小学4年生～大学生 日時：7月25日(火) 午前9時～正午(予備日：26日) 場所：梅澤グラウンド 参加費：無料(飲み物配布)※道具は用意します。
 申込・問合せ：鳩山町グラウンド・ゴルフ連盟 福西 ☎ 080-5468-8550、事務局 榊原 ☎ 296-4571
 ※8月9日(水)に、熊谷ドームで「第2回ジュニア・グラウンド・ゴルフ大会」(主催：埼玉県グラウンド・ゴルフ協会、対象：小学生・中学生・高校生・大学生、参加費無料、昼食・送迎あり)が行われます。ご興味のある方は上記までご連絡ください。

楽しい料理教室 参加者募集中!

賑やかに料理を作り、会食します。これまで、加賀料理・ローストビーフなどを作りました。両教室とも5～6名を募集します(先着順)。
 日時：【①男の料理教室】毎月第四火曜日 午前10時30分から(男性のみ)、【②ふれあい料理教室】隔月第三火曜日(7月から)午前10時30分から 場所：鳩山町ふれあいセンター 料理実習室 講師：管理栄養士 紫藤 臣子先生 参加費：1回1,000円 持ち物：エプロン、三角巾、タオル、筆記用具 問合せ：鳩山町ふれあいセンター ☎ 296-6996

自転車のパンク修理承ります

シルバー人材センターでは、パンク修理を受け付けています。ぜひご利用ください。
 受付：月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時 料金：1,596円から ※パンクの程度によっては修理できない場合もあります。 問合せ：鳩山町シルバー人材センター ☎ 296-6216

戦争中の実物資料や写真などをご提供ください

展示期間・会場：7月29日(土)～31日(月)・JR浦和駅西口駅前コソソ7階ホール ※展示会終了後すみやかに返却します。 展示物：アルバム、写真帖、当時の雑誌、手記、絵、作文、書、郷土史、卒業アルバムなど 問合せ：「2017 平和のための埼玉の戦争展」実行委員会 ☎ 048-825-7535

ご存知ですか？火災保険による雨どい修理

火災保険が、大雪やヒョウ、台風などの自然災害を保証の対象としているのをご存知ですか？特に大雪での被害のあった地域を対象に、無料で住宅の被害調査を行っています。お気軽にご相談ください。
 対象：町内全域。数年前の大雪により建物に被害を受けた方で、火災保険加入の方。 調査時間：毎日午前9時～午後6時。5分程度の目視(不在でも道路から拝見します)。 問合せ：一般社団法人 自然災害サポートセンター ☎ 0120-910-400

ものづくりの楽しさを体感
「はとやまワークショップ DAY」



子どもも大人も夢中になって、ものづくりを楽しみました。

6月4日、山村学園短期大学内で実行委員会主催による「はとやまワークショップ DAY」が開催され、子どもから大人まで、多くの方がイベントのテーマである「“つくる”楽しみ」を体感しました。
 会場には、ガラス、アクセサリー、キャンドル、粘土細工、手織り、木工、似顔絵など、バラエティに富んだ約30種のワークショップと作品が集結。子どもたちの「遊び場」と様変わりした体育館や、フィンランドの子育てシステムを学ぶ講演会もあり、参加者は「とても楽しかった。ぜひまた開催してほしい」と話していました。

おめでとう!
鳩山野球が県大会でベスト8



小倉投手 県大会2回戦で完投勝利した

鳩山野球スポーツ少年団が、6月4日から春日部市内で行われた「第36回埼玉県スポーツ少年団夏季小学生軟式野球交流大会」で、決勝トーナメントを2回勝ち進み、見事ベスト8となりました。
 同チームは、5月に行われた西部ブロック予選を勝ち上がった勢いをそのままに、決勝トーナメントでも、1回戦を4対2、2回戦を8対3のスコアで勝利。準々決勝は5対13のスコアとなりましたが、今後の活躍に期待の持てる大会となりました。
 なお、同団では、団員を募集しています。お問い合わせは代表の小林一彦さん(☎ 296-3079)まで。



このページでは、皆さんのコミュニティ活動や各種協議会・委員会などの活動に関連する記事や、皆さんからお寄せいただいた情報を掲載します。
 ◆情報は、掲載希望月の前々月末日までに、役場 政策財政課 広報広聴担当(〒350-0392 鳩山町大字大豆戸184-16・TEL296-1212・FAX296-2594・Eメール webmaster@town.hatoyama.lg.jp)にお寄せください。



①



②



③

まちレポ 団結して絆を深めた
町内小中学校で運動会・体育祭

5月27日に鳩山小学校、5月28日に今宿小学校、亀井小学校で運動会が、6月3日には鳩山中学校で体育祭が開催されました。
 鳩山小学校では、全児童が赤組・白組に分かれ、今年のスローガン「突き進め 燃えよ太陽 とどろけ稲妻」のもと、全力で競技に取り組んでいました。また、鳩山中学校では、各学年に渡る混合チームを3団編成し、団長を中心に一致団結して、各自が力の限りを尽くしていました。



④



⑤

①大盛り上がりの「台風の日リレー」 ②意地と力がぶつかりあった「綱引き」 ③気持ちを一つに「3人4脚リレー」(以上、鳩山中) ④元気いっぱい選手宣誓 ⑤保護者や地域の方々に感謝の気持ちを込めた演技「組み立て表現“感謝”」(以上、鳩山小)



里山景観の再生に取り組む
「菱沼谷津田再生ネットワーク」が古代米栽培

町では、全町公園化構想への取り組みの一つとして、菱沼周辺(赤沼地区)の里山と谷津田の再生を目指し、ボランティアの皆さんが組織した「菱沼谷津田再生ネットワーク」との協働による再生活動を展開しています。
 同ネットワークは設立して3年目の活動となりますが、活動当初の生い茂った雑草の除草作業を根気強く続け、昨年から景観形成作物として「古代米」が栽培できるまで復元することができました。

今年は2回目となる田植え作業を6月2日に実施しました。天候に恵まれた中、慣れた手つきで作業を進め、「今後の生育が楽しみ」と会話が弾み、笑顔あふれる作業となりました。また、本年度からノハナショウブの栽培にも取り組んでおり、花の季節には多くの方が訪れ、交流の場になってほしいと考えています。
 興味のある方は、一緒に活動しませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

問合せ：役場北部地域活性化推進室 ☎ 296-7887



子育てカレンダー 7月中旬～8月上旬

※詳細は下記参照(◆ = Enjoy、● = すくすく、■ = Meet Book)

日程	内容
7/11(火)	◆子育てサロン ◆キッズルーム(コ) ●1歳6か月児健診
12(水)	◆キッズルーム(カ) ●すくすく相談
13(木)	◆キッズルーム(コ)
14(金)	■うさぎちゃんの部屋
15(土)	■こどもおはなし会

日程	内容
18(火)	◆キッズルーム(コ)
19(水)	◆キッズルーム(カ)
20(木)	◆キッズルーム(コ)
24(月)	●妊婦・乳幼児健康相談
28(金)	◆子育て教養講座 ■うさぎちゃんの部屋
8/1(火)	●乳児健診
5(土)	■こどもおはなし会



Enjoy

7/11 子育てサロン

時間: 午前9時30分～正午
内容: 料理教室「簡単ごはんを作ろう」
対象: 町内在住で未就学児の保護者
場所: ふれあいセンター2階和室
費用: 200円(材料費)
定員: 10組程度
申込・問合せ: 町社会福祉協議会 ☎ 296-5296

火水木 ひばりキッズルーム

対象: 【カンガールーム(水)】0歳児(生後3か月から)、1歳児【コアラールーム(火・木)】2歳児、3歳児
時間: 午前10時～11時30分
内容: お散歩、折り紙制作、クッキング、伝承遊び、ごっこ遊び、水遊びなど ※7月25日～8月17日はお休みです。
場所・問合せ: ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694

7/28 子育て教養講座

時間: 午前11時から
内容: 「リズムにあわせて みんなで演奏しよう!」
講師: 鳩山幼稚園 ポンポコの会
費用: 無料(申込不要)
場所・問合せ: つどいの広場(ぼっぼ) ☎ 296-7733



すくすく

7/11 1歳6か月児健診

対象: 平成27年10月～12月生まれ
受付: 午後1時15分～1時45分
場所・問合せ: 町保健センター ☎ 296-2530

7/12 すくすく相談

お子さんの発育発達相談です。
時間: 午後2時～4時30分(予約制)
場所・問合せ: 町保健センター ☎ 296-2530

7/24 妊婦・乳幼児健康相談

対象: 妊婦・生後4か月～4歳
時間: 午前10時～11時
内容: 妊婦の栄養相談、先輩ママとの交流、乳幼児の身体計測など
場所: つどいの広場(ぼっぼ)
問合せ: 町保健センター ☎ 296-2530

8/1 乳児健診

対象・受付時間: ①平成29年3月～4月生まれ・午後1時15分～30分 ②平成28年9月～10月生まれ・午後1時35分～50分
場所・問合せ: 町保健センター ☎ 296-2530



Meet Book

7/15・8/5 こどもおはなし会

たのしい絵本を読み、折り紙をします。ぜひご参加ください。
時間: 午前10時30分～11時
場所・問合せ: 町立図書館(おはなしコーナー) ☎ 296-5660

7/14・28 うさぎちゃんの部屋

絵本の読み聞かせをします。
内容: 7/14「がたんごとんがたんごとんざぶんざぶん」「どこどこだ」「へんなところ」
時間: 午前11時から(30分)
場所: つどいの広場(ぼっぼ)
問合せ: 町立図書館 ☎ 296-5660

ひばり子育て相談(電話相談)

外出するのはちょっと大変という方に、保育士・看護師が適切なアドバイスをします。
受付期間: 平日(月～金) 午前9時～午後5時
問合せ: ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694

教育相談

日時: 7月13日・20日・27日、8月3日 いずれも木曜日 午前10時～午後4時(8月10日・17日はお休みです)
場所・問合せ: 町立鳩山中学校 さわやか相談室 ☎ 296-2230

よい子の電話教育相談

(24時間 365日対応)
◆保護者専用
☎ 048-556-0874、Eメール相談 soudan@spec.ed.jp
◆18歳以下の子ども専用(無料)
☎# 7300 または 0120-86-3192

第11回子育てフェスティバル サークル等発表者募集



毎年11月に、はとやま子育てネットワーク「くるっくー」主催の「子育てフェスティバル」を開催しています。今年も、鳩山町の子どもたちが活躍しているサークル等の発表のステージを開催します!

日ごろの活動の成果を、子育てフェスティバルの場で発表してみませんか?
皆さまの応募をお待ちしています!
開催日時: 11月25日(土) 午前10時～10時30分(全体の時間)
開催場所: 町立鳩山幼稚園
発表時間: 1団体5～10分程度
募集団体: 3組程度
応募要件: ①町内在住者で子ども(主に小学生以下)が参加しているサークル。
②当日、参加のための準備・送迎を参加団体で行い、参加にかかる費用を負担できること。(参加費は無料)
応募方法: 7月7日(金)～28日(金)の期間に、町立鳩山幼稚園(☎ 296-0592)まで、参加団体名・代表者氏名・連絡先・発表内容・発表者数(参加者数)・発表時間をお伝えください。(先着順。定数に達したら募集終了)
問合せ: 町立鳩山幼稚園 ☎ 296-0592 または 役場健康福祉課 子育て支援担当 ☎ 296-1241

パパ・ママ応援ショップ優待カード 対象世帯が拡大します

平成28年4月から子育て支援パスポート事業の全国共通利用が開始されたことを踏まえ、8月から、対象世帯を、現在の「中学生以下の子どもがいる世帯」から、「18歳未満の子どもがいる世帯」に拡大します!
新優待カードは、7月上旬以降、県内の中学校3年生・高等学校に通うお子さんがいる世帯へは学校を通じて配布します。また、県外の中学校・高等学校に通うお子さんがいる世帯へは役場健康福祉課窓口で配布します。(保護者の身分証とお子さんの生年月日が確認できるものをご持参ください。)
※平成30年度までは現行カードと併用できます。
問合せ: 役場健康福祉課 子育て支援担当 ☎ 296-1241 または 県少子政策課 ☎ 048-830-3343



子ども1日司書



1日だけの図書館司書を体験してみませんか。
対象: 町内在住の小学3～6年生
日時: 8月3日、10日、17日、24日(各木曜日)。午前9時30分から正午まで。
定員: 1日6人ずつ。(定員を超えた場合は抽選)
申込: 各小学校または図書館で配布する申込書に必要事項を記入し、7月1日(土)～14日(金)の期間に町立図書館へ提出してください。
問合せ: 町立図書館 ☎ 296-5660

多子世帯による住宅取得やリフォームに補助金を交付します



県では、多子世帯(18歳未満の子どもが3人以上または2人(条件付き)の世帯)を対象に、住宅取得やリフォームの諸経費に対して補助を行っています。
補助対象: 【新築分譲住宅取得】埼玉県子育て応援住宅の認定を受けた住宅のうち、戸建住宅は敷地面積110㎡以上かつ床面積100㎡以上、マンションは床面積80㎡以上または間取り4LDK以上
【中古住宅取得及びリフォーム】戸建住宅は床面積100㎡以上、マンションは床面積80㎡以上
補助金額: 【新築分譲住宅取得】最大50万円 【中古住宅取得及びリフォーム】最大70万円(埼玉県住宅供給公社の助成金を含む)
募集期限: 平成30年3月15日(予算がなくなり次第、終了します。)
申込・問合せ: 県住宅課 総務・民間住宅担当 ☎ 048-830-5563

きつず ひろみ

今月のおすすめ絵本



※「うさぎちゃんの部屋」で読み聞かせを体験できます。
詳細は 23 ページをご覧ください。

はとつ子
タイム



初めてママから離れて
幼稚園で過ごしました。
お友達と先生と一緒に
遊べて楽しかったね。
竹森 紗奈 ちゃん(2歳)



皆さんからの
写真募集中!



投稿方法の
詳細は、町
ホームページを
ご覧ください。



このコーナーでは、町立図書館「らいぶらりい・メイト」投稿コーナーの絵などを紹介しています。



うちやまかりんちゃん
(小学3年生)



いわぶちるなちゃん
(小学4年生)



よしざわまことちゃん
(小学5年生)

人口と世帯
6月1日現在
()は対前月比

人口	14,028人(-6)
男	6,900人(-6)
女	7,128人(±0)
世帯	5,952世帯(+5)
5月の出生数	2人

7月の納税・納付

固定資産税	(第2期)
国民健康保険税	(第1期)
後期高齢者医療保険料	(第1期)
介護保険料	(第1期)

◆納期限を過ぎないように、コンビニ納付や口座振替をご利用ください。

編・集・室

今月の特集は、老後の備えについて考えました。年を取ってからのさまざまな不安は、今の若い人にとっても関係の深いことです。自身のこともそうですが、もっと近い将来のこととして、自分の親のことがあります。自分の子どもの子育てと自分や配偶者の親の介護、その両方を担っている方もいらっしゃるかもしれません。そうした状況に、どのように対応したらよいかは、同じような境遇の方からの体験談がとても参考になります。人脈を広げることは、いざというときに力になってくれる、助けの糸口を広げることになります。もちろん、町を含め、さまざまな相談窓口も、その糸口の一つになるはずです。(黒田)

紙面上で下記マークがある場合は、関連情報をWEBでご覧になれます。

広報はとやま no.545(平成29年7月1日発行)

この広報紙は再生紙を使っています。

編集:鳩山町役場政策財政課 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184-16
TEL049-296-1211 FAX049-296-2594
公式WEBサイト <http://www.town.hatoyama.saitama.jp>
公式フェイスブック <https://www.facebook.com/hatoyamatown>
公式ツイッター <https://twitter.com/hatoyamatown>

